7

今後、 います。

県北部の高等教育機関として存在感を示

県全域で高等教育機関同

くことが、

長期的

それぞれの強みを活かした相乗効果を期待し

教育面や研究面で交流を深めていくこと

美作大学と既に取り組んでいる単位互換

を始め、

また、 います。

7

や地域活性化の面からも利点のある存在だと思っ

高等教育を学ぶことができるだけでなく、 高専があります。生まれ育った地域で、 0

ような中で、

津山圏域に住み、

理工系に興味が

そ

岡山市や倉敷市など県南部に集中しています。

ある子どもたちには、自宅から通学可能な場所に

希望する

生活面

専が存続する意義は大きいと思っています。

う教育機関が担う役割は重要で、

この地域で高

岡山県全体では、

大学などの高等教育機関は、

れていると感じています。

将来に渡り、

日本のモ

高専と

づくりを支える技術者を育成するため、

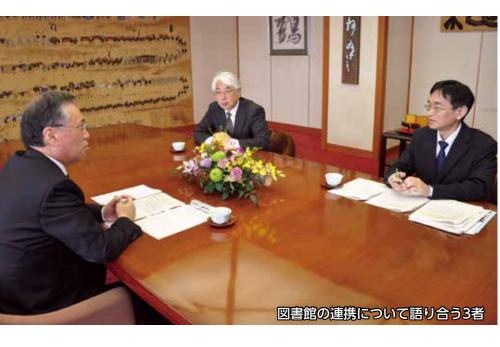
に根差した教育機関として地域の皆さんに認知さ

高専は創設から50年以上が経ち、

地域

磯山校長

強みを活かして相乗効果を



3つの図書館の連携効果を り高めていくために

津山モデルと評される取り組みの充実を

鵜﨑学長 まり、 津山市・美作大学・高専の図書館3館から始 今では市内6高校の図書館にも広がってい 図書資料の相互貸し出しの取り組み

> 「津山モデル」と評されま 年5月の市立図書館40周年記念シンポジウムでは、 連携効果をさらに高めていくためには、 全国的にも例の少ない 取り組みで、 平 成 30 それぞ

> > 2019.1 6

用者はより多くの図書資料を簡単に借りることが 化による共有も有効だと思います できるようになります。 ります。 連携が進むと、 をしていくことが有効だと思います。そういったれの図書館が特色を活かした図書資料の分担収集 3館と6校の図書館が連携を強めることで、 また、 職員の相互連携や図書資料の電子 横断的な検索サ これは、 ービスも重要とな 教育や人材育成 利

地域社会を発展させるためには、 人材育成には、

割は、 界があります。 動車文庫ぶっくまる」や絵本の読み聞かせ、 より高い効果が得られると思います。 や経験を活かしながら、 会などを実施しています。 けるため、 市立図書館では、 日々変化していて、 市内の幼稚園や小学校を巡回する 幼少期から読書習慣を身に付 連携強化を図ることで、

さらには津山市の魅力向上にもつなげていきたい ながりを深めることで、 教育・学術・文化の発展

70万冊が利用できる

図書の貸出・返却がますます便利に!

市立図書館の貸出券があれば、市立図書館

で借りた本の美作大学図書館や高専図書館で の返却、予約した本の受け取りが可能です。 美作大学図 津山高専 書館・高専図 図書館 図書館

書館の本を市 立図書館で受 け取り、返却 することもで

どこで借りても、 どこで返してもOK! 津山市立 きます。

それぞれ の知識や経験を活かした連携強化

谷口市長 と思っています。 不可欠で、 育成が必要です。

図書館に求められる役 読書 自

3館が連携し、高等教育機関と地域住民とのつ

と考えています。

学校の特色を活かした図書資料の収集

3館それぞれが持つ専門的な知識にしていて、個別の取り組みには限

を支える地域の財産となります。

情報を得るための環境を整えることが必要 その役割を担う施設の一つが図書館だ 必要な情報を提

磯山校長

に取り組んでいきたいと考えています。 域の教育や文化の振興にもつながります。 を通じて地域住民との関わりを深めることは、 や関係者が参加しました。

高等教育機関が図書館

積極的

3館連携10周年記念事業には、

たくさんの市民

がさらに発展するよう取り組んでいきたいです。 資料の重点的な収集や職員の相互連携など、 きたいと考えています。

また、

高専の特色を活かした理工系分野の図書

連携

広報活動や共同イベントの実施などを継続して

ービスをより多くの人に利用してもらえるよう、

に利用することができます。この利便性の高いサ

3館は一般開放していて、

誰でも自由

地域の人材育成に取り組む大学の雄として

高等教育機関との連携による

未来に向けたまちづくりに向けて

くよう、 業界と力を合わせて地域の人材育成の将来像を描 鵜﨑学長 高等教育機関に求めています。 国は、結び付きの強い地域の行政や産

残すことが最大の地域貢献と考えています。 学の方が授業料が安いなど、 れ、 ありませんが、 美作大学と同一の学科の設置を進める中、 美作大学は、地域によって生み出され、 地域と共に歩む大学です。 逆境に負けず、 公平な競争環境では この地域に大学を 周囲の公立大学が 公立大 育てら

域に存在する高等教育機関と 来を切り拓いていくため、 携を発展させ、 っています。そして、 に大学を残していきたいと思 大学の雄」と呼ばれる存在となることで、 力を基礎とし、 「教育の美作」 して使命を果たす決意です。 教育力は、 他の公立大学に負けない実績があり を自負しています。 共に津山の未 地域の人材育成に取り組む「地方 3者連 地 圧倒的な教育 この地



高等教育機関は拠点都市に必要な知的財産

です。 谷口市長 な知的財産として、 を支える高等教育機関の存在は、 を育てることは、基礎自治体としての大きな仕事 くための基礎です。 また、 地方自治体が地域の特性を活かして人 教育は地域を活性化して成長させて 非常に重要です。 3の存在は、拠点都市に必要特に、学術研究と知識基盤

地域で活躍する人材の育成は、 の向上につなが 地域産業の発展 ります。

みに取り組んでいきたいです。 躍できるよう、さまざまな試 契機に高専が地域とともに飛

ではない

っています。

包括連携協定締結10周年を

な視点で必要になってくるの 士の連携・協力体制を深めてい

していくのはもとより、

節目を迎え、 ながら、 材を呼び込むためにも、 者の地域外への流出を防ぐだけでなく、 これには、 に向けたまちづくりに取り組んでいきます。 包括連携協定締結から10年という一 津山市の大きな役割だと思っています。 若者が津山で活躍できる場を作っていく 高等教育機関の協力が不可欠です。 両校としっかり連携し、 高等教育機関と協力をし 明るい未来 つの大きな 新たな人

包括連携協定に基づく主な取り組み

,その他は3者が実施,市=津山市、美=美 =津山市、 美=美作大学、 间—高事)

平成20年度•包括連携協定締結

- ●3図書館と市内高校の相互協力に関●図書館の相互協力に関する協定締結 する協定締結
- 授業の単位互換協定締結(美・高)
- 平成21年度●中心市街地の空き店舗を活用したイ 図書の3館相互貸借サ ビス開始
- M I MA商店街)開始
- 平成24年度●市立図書館利用に関する新入生向け平成23年度●科学教育連携事業開始(市・高)平成22年度●学園祭での古本市開始
- 平成25年度・学生参加のビブリ ベント)開催 ダンス開始 オバ トル (書評イ
- 平成28年度●つやま子ども未来塾連携講座開平成27年度●じ・ば・子のおうち事業開始 (市・平成26年度●留学生相互の交流開始(美・高) ・つやまイノベ ションセンター 市 設置 始 美
- 平成30年度●市立図書館40周年記念事業(市・平成20年度●図書館3館連携10周年記念事業